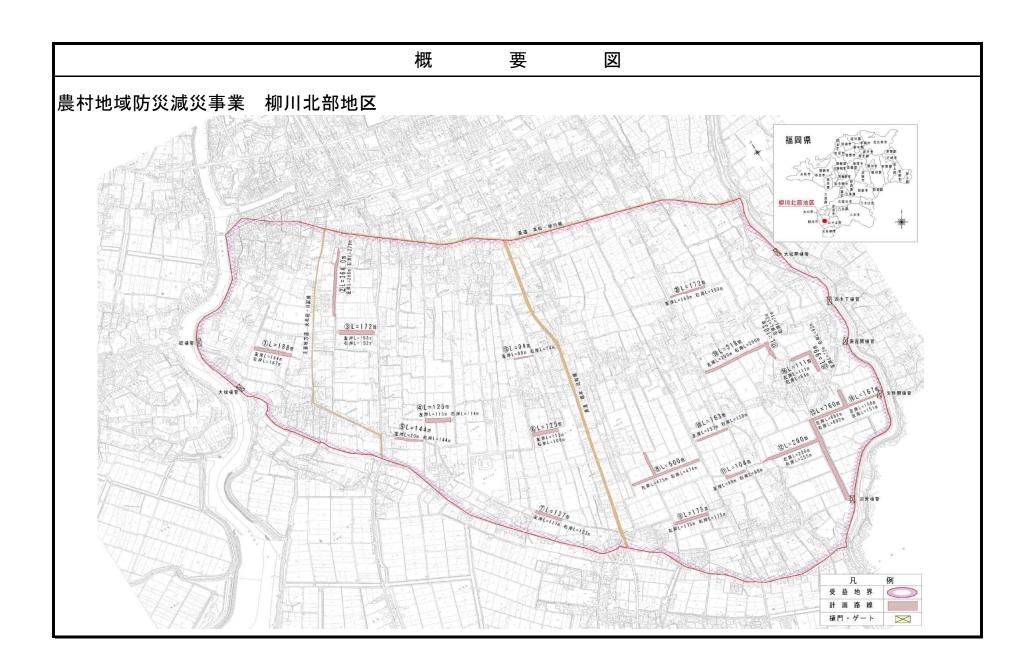
地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災	災事業	地区名	^{やながわほくぶ} 柳川北部				
関係市町村	福岡県柳川市		事業主体	福岡県				
事業目的	本地域は筑後川下流のクリーク地帯に展開する水田地帯であり、イチゴ等のハウスを利用した施設園芸も普及している。しかし、本地域は低平な沖積平野にあり、干満の差が大きい有明海の影響を大きく受ける排水不良地帯である。本地域のクリークは農業用水の貯水・送水の他、洪水の一時的な貯留や地域の排水等の公益的な機能を有する。しかし、近年の流域開発等による流出率・流出量の増大により、土水路で整備されたクリークの法面崩壊による機能障害が生じ、地域内において湛水被害が発生している。このため、クリークの護岸整備をすることでクリークが本来有する洪水調整機能を回復し、洪水による湛水被害を防止することで、農村地域の防災力の向上を図るものである。							
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	費 工期				
	334ha	465戸	1, 407百万	円 平成25~32年度				
	主要工事	用排水路工 8 km						
	関連事業	該当無し						
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C	算定方式				
	1,825百万円	1, 408百万円	1. 29	総費用総便益方式				
概要図	別添のとおり							

出典:柳川北部地区土地改良事業計画概要書(福岡県農山漁村振興課作成)



地区別事業概要

事業名	農村地域防災減災	〈事業	地区名		かんざきしとうぶ 神埼市東部			
関係市町村	_{かんざきし} 佐賀県神埼市	事業主体	佐賀県					
事業目的	本地区は、佐賀県神埼市の平坦地域に位置し、米、麦を中心とする大穀倉地帯である。 本地域のクリークは農業用水の貯水・送水の他、洪水の一時的な貯留や地域の排水等の公益的な機能を有する。しかし、近年の流域開発等による流出率・流出量の増大により、土水路で整備されたクリークの法面崩壊による機能障害が生じ、地域内において湛水被害が発生している。 このため、クリークの護岸整備をすることでクリークが本来有する洪水調整機能を回復し、洪水による湛水被害を防止することで、農村地域の防災力の向上を図るものである。							
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	ŧ	エ 期			
	805ha	511戸	2, 185百万	i円	平成25~34年度			
	主要工事 用排水路工 40km							
	関連事業	国営筑後川下流土地改良事業 水資源機構営筑後川下流用水事業 国営筑後川下流右岸総合農地防災事業 県営かんがい排水事業(佐賀東部地区) 県営圃場整備事業(佐賀東部地区)						
費用対効果	B:総便益	C:総費用	B/C		算定方式			
	41,538百万円	27, 534百万円	1. 50		総費用総便益方式			
概要図	別添のとおり							

出典:神埼市東部地区事業計画書(神埼市作成)

